

地 理 B

(解答番号 ~)

第1問 世界の自然環境に関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点 16)

問1 次の図1は、赤道付近から北極付近における大気大循環の模式図である。図1にかかわる内容について述べた文として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

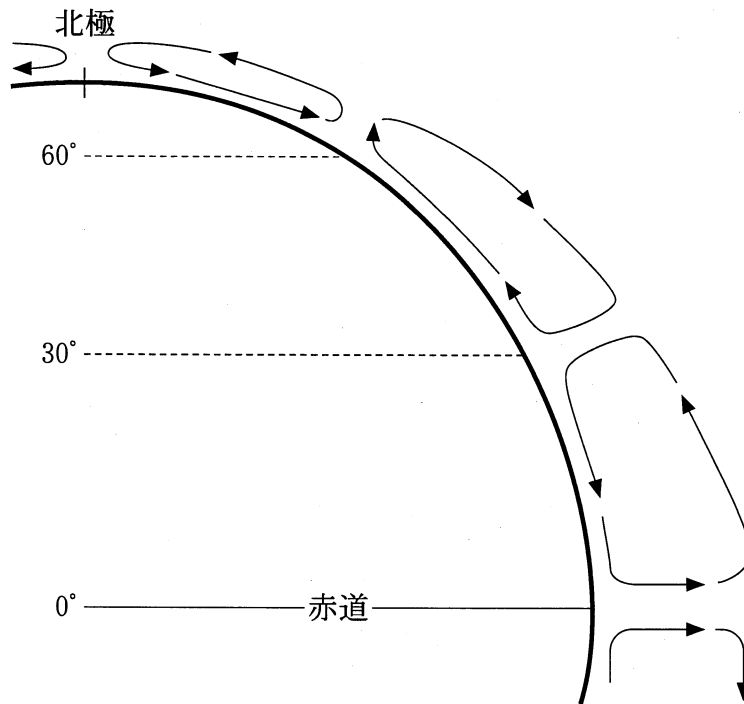
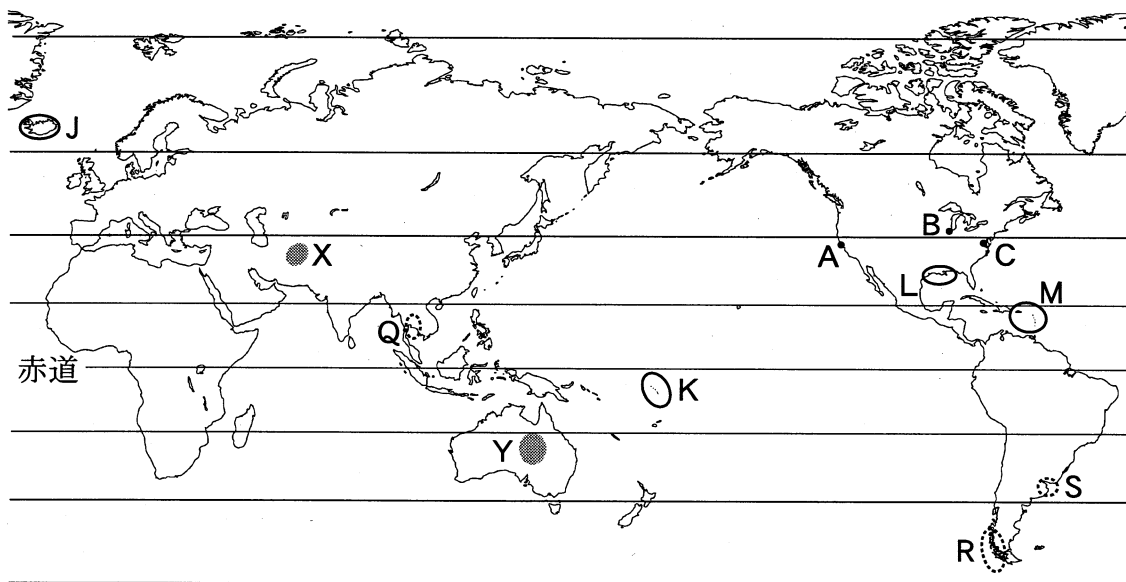


図 1

- ① 北極付近と赤道付近は、いずれも高圧帯となっている。
- ② 高圧帯や低圧帯の南北移動は、降水量の季節変化の一因となっている。
- ③ 北緯30度付近から高緯度側へ向かう大気の流れは、極東風とよばれる。
- ④ 北緯30度付近では下降気流が卓越し、湿潤な気候をもたらしている。

問 2 次の図2を見て、赤道から北緯 20 度までの範囲にみられる土壌や植生の特
 徴を述べた文として誤っているものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

2



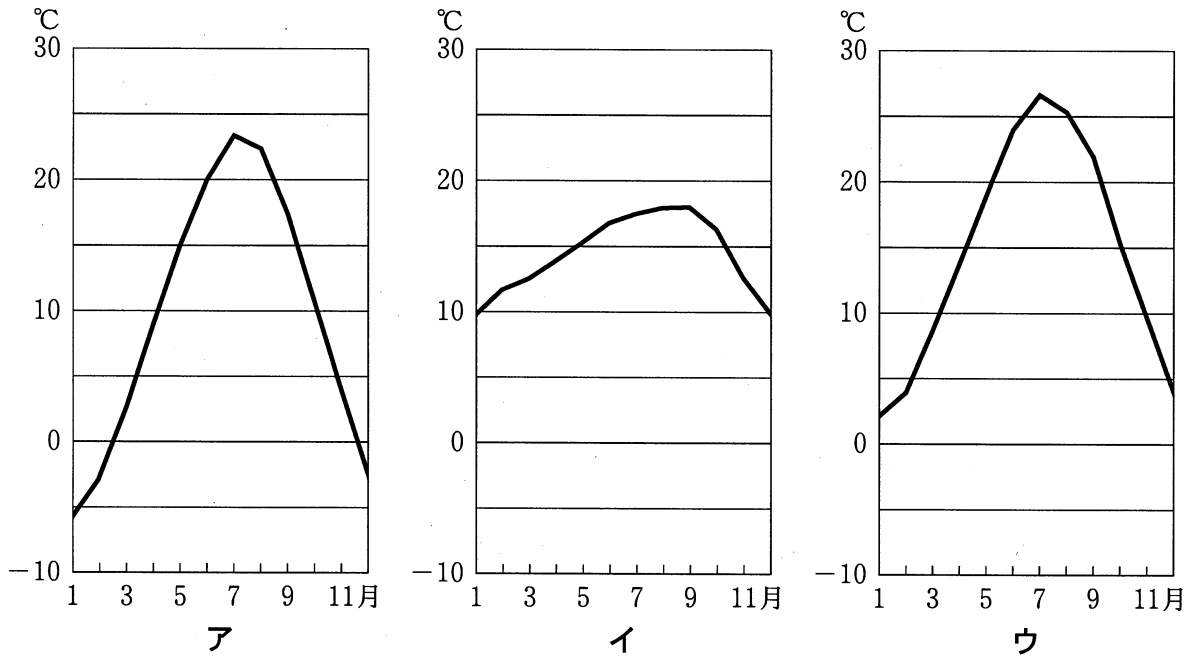
緯線は 20 度間隔。

図 2

- ① アフリカには、栗色土がみられるステップ地域が分布する。
- ② 南アジアには、砂漠土がみられる無植生地域が分布する。
- ③ 東南アジアには、ラトソルがみられる熱帯雨林地域が分布する。
- ④ 南アメリカには、ラトソルがみられるサバナ地域が分布する。

地理 B

問 3 次の図 3 中のア～ウは、図 2 中の A～C のいずれかの地点における月平均気温を示している。ア～ウと A～C との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 3



『理科年表』により作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	A	A	B	B	C	C
イ	B	C	A	C	A	B
ウ	C	B	C	A	B	A

問 4 次の①～④の文は、図2中のJ～Mのいずれかの地域における自然環境の特徴について述べたものである。Mに該当するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① いくつかの環礁^{かんしょう}にある島々では、海面上昇により陸地の水没が危惧^{きぐ}される。
- ② 活発な断層活動によって地溝帯が形成され、多くの火山が分布する。
- ③ 地殻変動で変形した地層に石油が貯留^{ちよりゆう}し、大油田地帯を形成している。
- ④ プレート境界である海溝付近に島弧^{とうこ}が形成され、活発な火山活動がみられる。

問 5 次のカ～クの文は、図2中のQ～Sのいずれかの地域にみられる特徴的な地形を説明したものである。カ～クとQ～Sとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- カ 氷期に拡大した氷河の侵食によって形成された谷に、その後に起こった海面上昇によって海水が浸入した複雑な入江がみられる。
- キ 氷期の後に起こった大規模な海面上昇によって、河川の下流部に海水が浸入した入江がみられる。
- ク 平野を流れる河川の下流部に、砂や泥などが大量に堆積^{たいせき}して形成された低平な地形がみられる。

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	Q	Q	R	R	S	S
キ	R	S	Q	S	Q	R
ク	S	R	S	Q	R	Q

地理 B

問 6 次の文 a と b は、図 2 中の X と Y の地域における地下水とその利用について説明したものである。それぞれの文の正誤の正しい組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

6

- a X地域では、地下水路を用いて自由地下水を導水する伝統的な灌漑農業が行われ、小麦などが栽培されている。
- b Y地域では、被圧地下水を利用した大規模灌漑農業や、ウシやヒツジの放牧が行われている。

	①	②	③	④
a	正	正	誤	誤
b	正	誤	正	誤

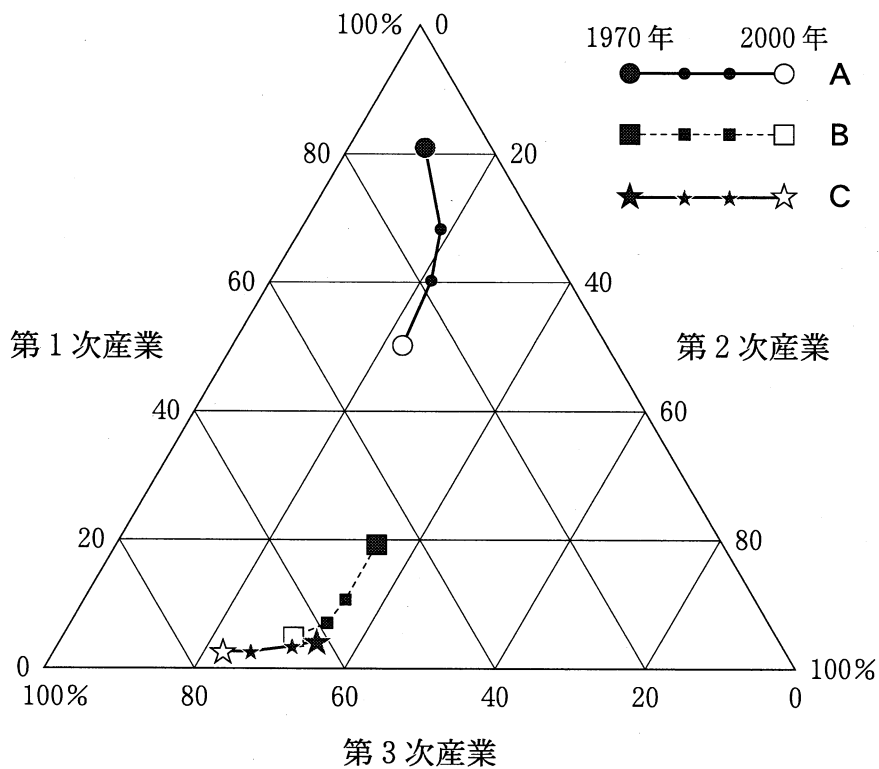
地理B

第2問 産業構造の変化と産業の立地に関する次の問い(問1～6)に答えよ。

(配点 18)

問1 次の図1は、いくつかの国における産業構造の変化について、1970年から2000年の期間における産業別就業者割合の変化を示したものであり、A～Cは、アメリカ合衆国、中国*、日本のいずれかである。A～Cと国名との正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。 7

*台湾、ホンコン、マカオを含まない。



統計年次は、1970、1980、1990、2000年。
『マクミラン新編世界歴史統計』などにより作成。

図 1

	①	②	③	④	⑤	⑥
アメリカ合衆国	A	A	B	B	C	C
中国	B	C	A	C	A	B
日本	C	B	C	A	B	A

問 2 次の表1は、いくつかの国における第3次産業就業者割合と第3次産業の業種別構成比を示したものであり、①～④は、アラブ首長国連邦、スイス、デンマーク、フィリピンのいずれかである。スイスに該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。 8

表 1

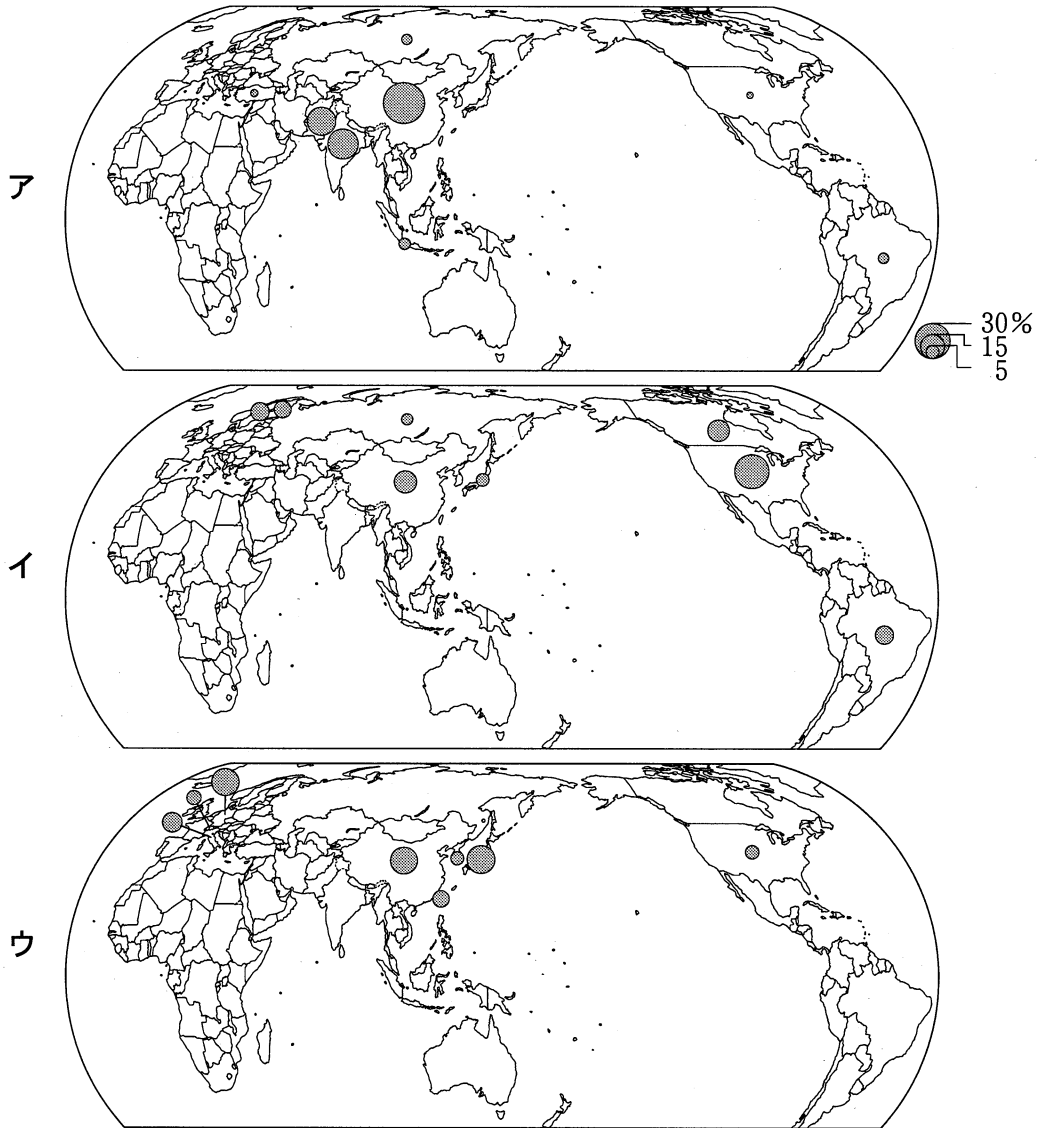
(単位：%)

		①	②	③	④
第3次産業就業者割合		75.3	73.3	72.8	50.3
第3次産業の業種別構成比	流通関連サービス(卸小売・運輸・通信など)	27.7	28.9	32.2	52.7
	消費関連サービス(飲食・宿泊・家事など)	3.9	9.7	23.0	15.6
	生産関連サービス(金融・不動産など)	17.8	24.2	15.4	7.7
	社会関連サービス(教育・保健衛生・社会事業・公務など)	42.6	30.4	22.5	18.3
	その他	8.0	6.9	6.9	5.6

統計年次は2008年。
国際労働機関の資料により作成。

地理B

問 3 次の図2中のア～ウは、工作機械生産額、パルプ生産量、綿織物生産量のいずれかについて、上位8位までの国・地域とそれらが世界全体に占める割合を示したものである。ア～ウと指標名との正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。 9



統計年次は2008年。

日本化学繊維協会『繊維ハンドブック』などにより作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
工作機械生産額	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
パルプ生産量	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
綿織物生産量	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 4 次の表2は、いくつかの国における GDP(国内総生産)に占める研究開発費の割合、電気機械産業の研究開発費、バイオ技術に関する特許件数を示したものであり、①～④は、アメリカ合衆国、韓国、フィンランド、メキシコのいずれかである。韓国に該当するものを、表2中の①～④のうちから一つ選べ。

10

表 2

	①	②	③	④
GDPに占める研究開発費の割合(%)	3.5	3.2	2.7	0.4
電気機械産業の研究開発費(億ドル)	21.9	130.7	311.8	0.3
バイオ技術に関する特許件数	54.6	255.6	4,385.4	8.8

統計年次は、GDPに占める研究開発費が2007年、電気機械産業の研究開発費が2006年、バイオ技術に関する特許件数が2004～2008年の平均。

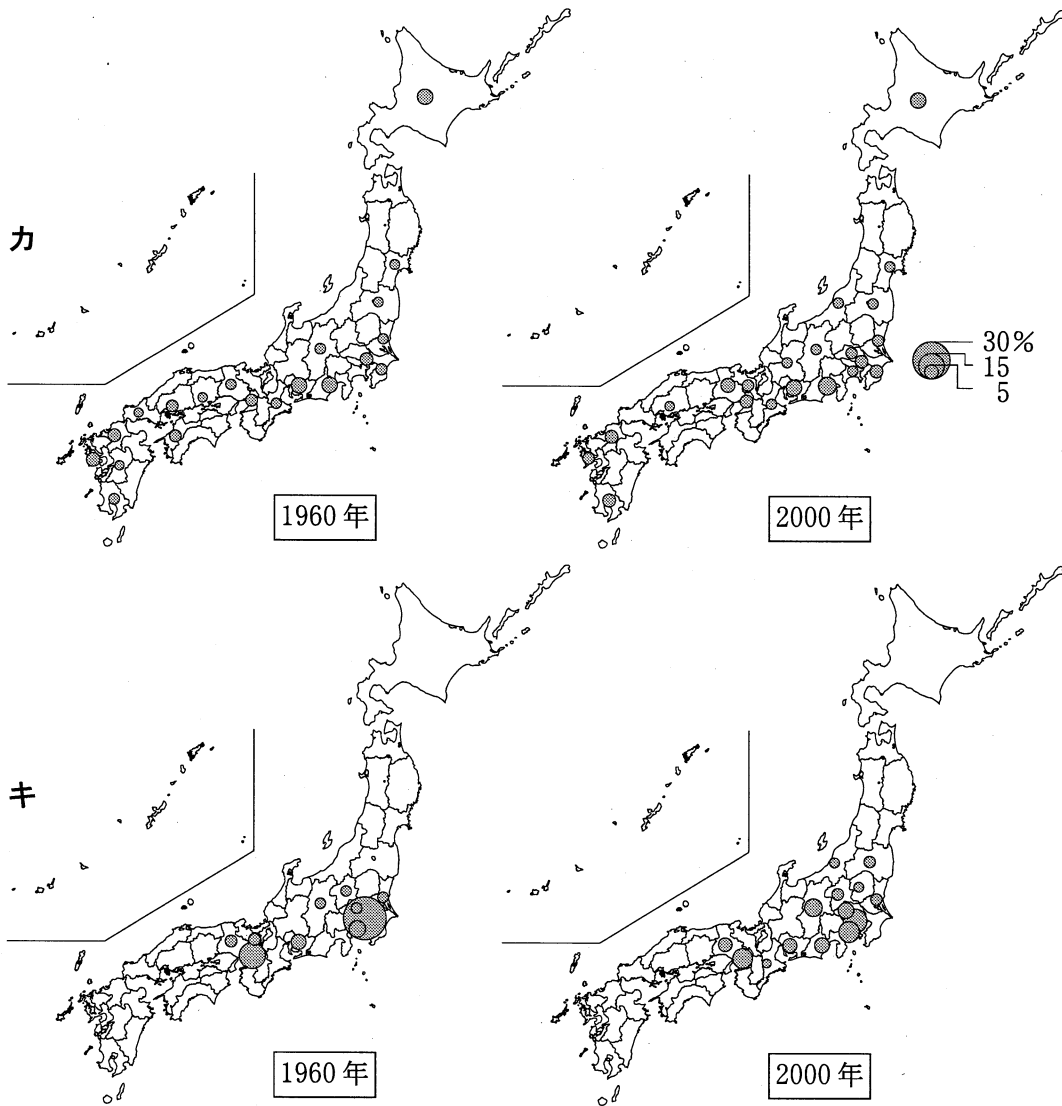
OECD, *Main Science and Technology Indicators* により作成。

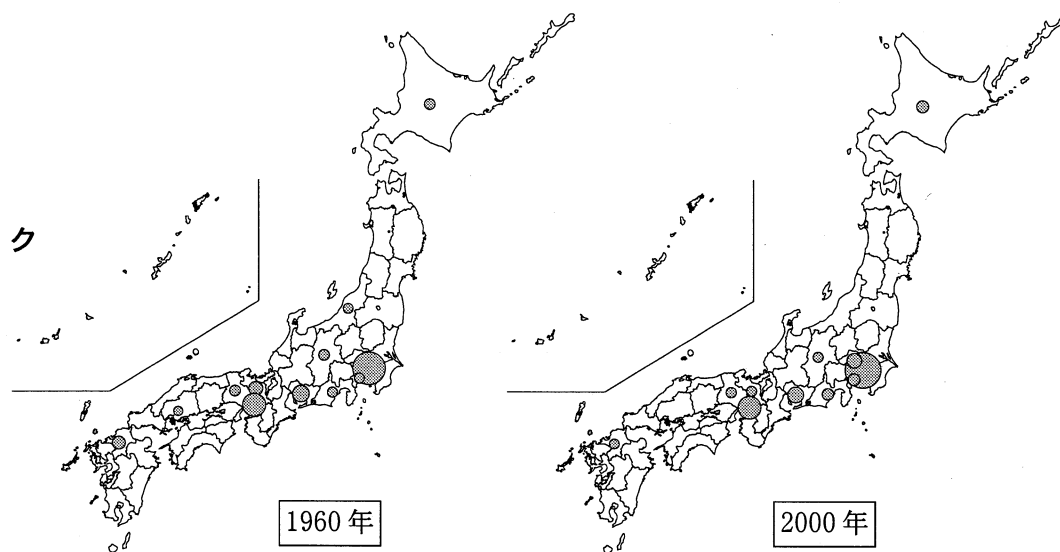
地理 B

問 5 次の図 3 は、いくつかの製造業における 1960 年と 2000 年の事業所数の全国に占める割合を都道府県別に示したものであり*、カ〜クは、出版・印刷業、食料品製造業**、電気機械器具製造業のいずれかである。カ〜クと業種名との正しい組合せを、次ページの①〜⑥のうちから一つ選べ。 11

* 2 % 未満は省略した。

** 2000 年は食料品製造業と飲料・たばこ・飼料製造業の合計。





1960年については沖縄県を除いて算出した。
工業統計表により作成。

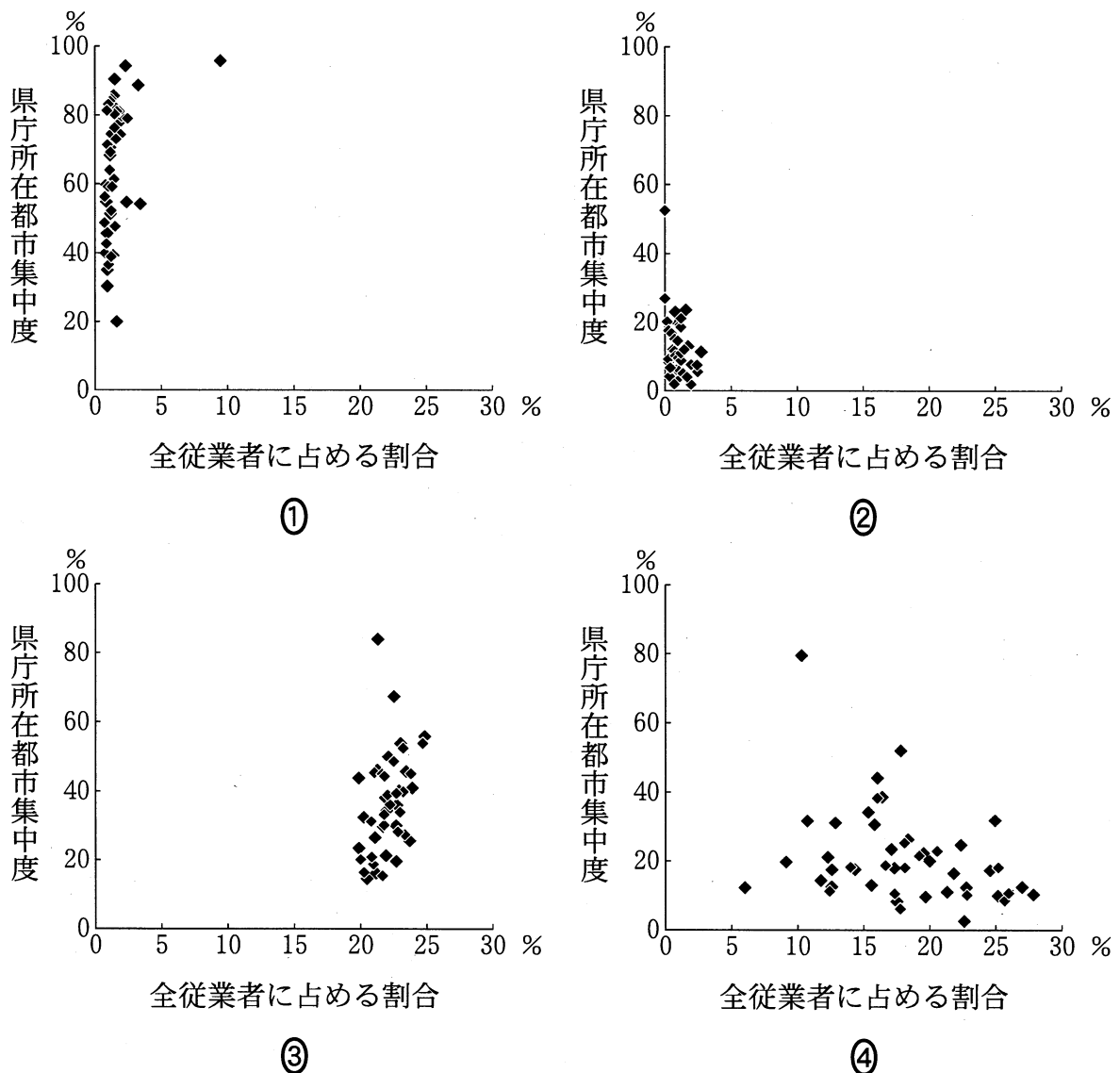
図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
出版・印刷業	カ	カ	キ	キ	ク	ク
食料品製造業	キ	ク	カ	ク	カ	キ
電気機械器具製造業	ク	キ	ク	カ	キ	カ

地理B

問 6 産業の立地傾向の違いは、地域内においてもみられる。次の図4は、いくつかの産業の従業者について、都道府県ごとの全従業者に占める割合と、県庁所在都市集中度*を示したものであり、①～④は、卸売・小売業、情報通信業、製造業、農林漁業のいずれかである。情報通信業に該当するものを、図4中の①～④のうちから一つ選べ。 12

*県庁所在都市の従業者が都道府県内の各産業従業者全体に占める割合。東京都は特別区部を県庁所在都市とみなす。



統計年次は2009年。

『経済センサス』により作成。

図 4

地理B

第3問 都市と村落，生活文化に関する次の問い(問1～6)に答えよ。(配点 17)

問1 次の表1は，いくつかの都市における外国人居住者の割合，外国人居住者に占める留学生の割合，年間労働時間を示したものであり，①～④は，コペンハーゲン，シドニー，ソウル，ホンコンのいずれかである。シドニーに該当するものを，表1中の①～④のうちから一つ選べ。 13

表 1

	外国人居住者の割合(%)	外国人居住者に占める留学生の割合(%)	年間労働時間(時間/人)
東京	4	10	1,997
①	13	4	1,658
②	9	25	1,747
③	7	2	2,295
④	2	6	2,312

統計年次は2009年。

Global Power City Index などにより作成。

問 2 次の表 2 は、世界の主要な都市における大企業*の本社数、国際会議の開催件数**、高層ビルの数***を示したものであり、①～④は東京、ニューヨーク、パリ、ロンドンのいずれかである。東京に該当するものを、表 2 中の①～④のうちから一つ選べ。 14

*総利益世界上位 500 位以内の企業。

**国際機関等が主催または後援した会議のうち、一定規模以上のもの。

***35 m 以上、もしくは 12 階建て以上の高層建築。

表 2

	大企業の本社数	国際会議の開催件数	高層ビルの数
①	47	65	1,161
②	23	340	216
③	18	126	5,849
④	17	179	533

統計年次は、大企業の本社数および高層ビルの数が 2011 年、国際会議の開催件数が 2001～2005 年の平均。
JNTO の資料などにより作成。

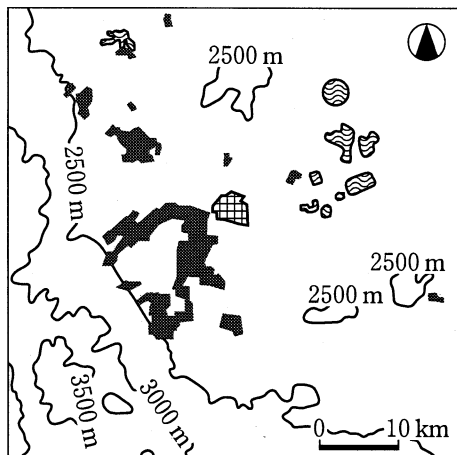
問 3 村落の伝統的な形態と機能について説明した次の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 15

村落の形態には、散村と集村がある。散村は屋敷の周りに耕地を集めやすいという農業経営上の利点をもつ。日本では、① 出雲平野や^{いずも}砺波平野^{となみ}に典型的な散村がみられる。 ② アメリカ合衆国のタウンシップ制にもとづく村落も散村の一つである。 集村は村落共同体としてのまとまりが良いという傾向をもつ。③ 防衛的機能に優れた集村の例には、ヨーロッパの^{きゆうじょう}丘上集落がある。 また、中世以降、森林開発によって成立したドイツの林地村は、④ 教会を中心に、家屋や耕地・林地が同心円状に配列されている。

地理B

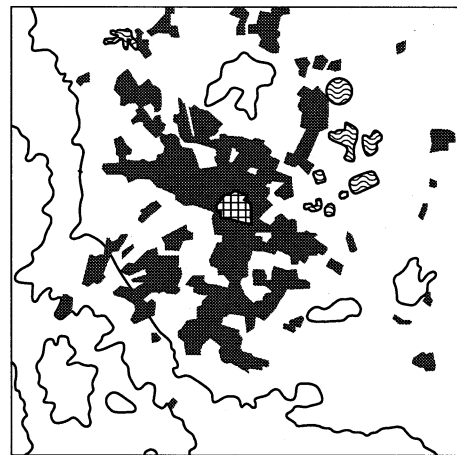
問 4 メキシコシティには農村から大量の人口が流入し、不良住宅地(スラム)が形成されている。次の図1中の①～④は、メキシコシティにおける高級住宅地、中級住宅地、低級住宅地、不良住宅地のいずれかの分布を示したものである。不良住宅地に該当するものを、図1中の①～④のうちから一つ選べ。

16



中心業務地区の南西部に比較的まとまって分布している。

①



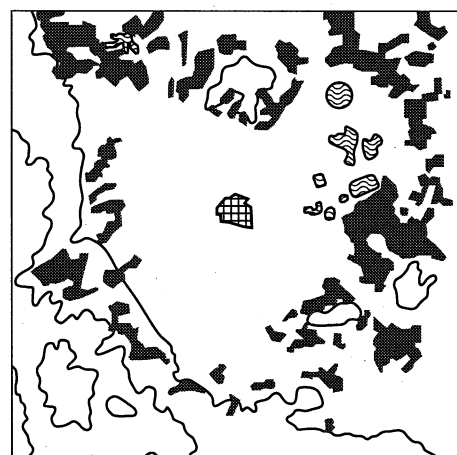
中心業務地区を囲むように、平坦地に広く分布している。

②



都市外縁部の平坦地や斜面に広く分布している。

③



都市最縁辺部の低湿地周辺や斜面に多く分布している。

④

■ 住宅地 ▨ 湿地・水辺 ▩ 中心業務地区

Diercke Weltatlas, 2002 により作成。

図 1

問 5 次の表 3 は、いくつかの国における日刊新聞について、発行部数、発行部数の増加率、発行紙数(発行タイトル数)を示したものであり、①～④は、アメリカ合衆国、日本、ブラジル、マレーシアのいずれかである。ブラジルに該当するものを、表 3 中の①～④のうちから一つ選べ。 17

表 3

	発行部数 (万部)	発行部数の 増加率(%)	発行紙数
①	6,729	-4	110
②	5,139	-9	1,453
③	899	39	673
④	475	85	50

統計年次は、発行部数と発行紙数が 2008 年、発行部数の増加率が 2003～2008 年の変化。
『日本新聞年鑑』などにより作成。

問 6 次の①～④の文は、イラン、ベトナム、ボリビア、モンゴルのいずれかの国でみられる伝統的な衣服の特徴について述べたものである。ボリビアに該当するものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 防寒・防風のために、中央に首を通す穴のあいた毛織の布を上着として重ね着している。
- ② 女性は、宗教的な理由もあり、髪や身体のラインを隠すような被り物を着用している。
- ③ 女性の上着は、近隣国の文化的影響から、立て襟えりで身体のラインがはっきり出たものであり、胴囲までの深いスリットがある。
- ④ 立て襟で裾すそが長くスリットのない衣服を着用しており、帯を締めることで防風・保温の効果を高めている。

地理 B

第 4 問 次の図 1 を見て、地中海地域に関する下の問い(問 1～6)に答えよ。

(配点 18)

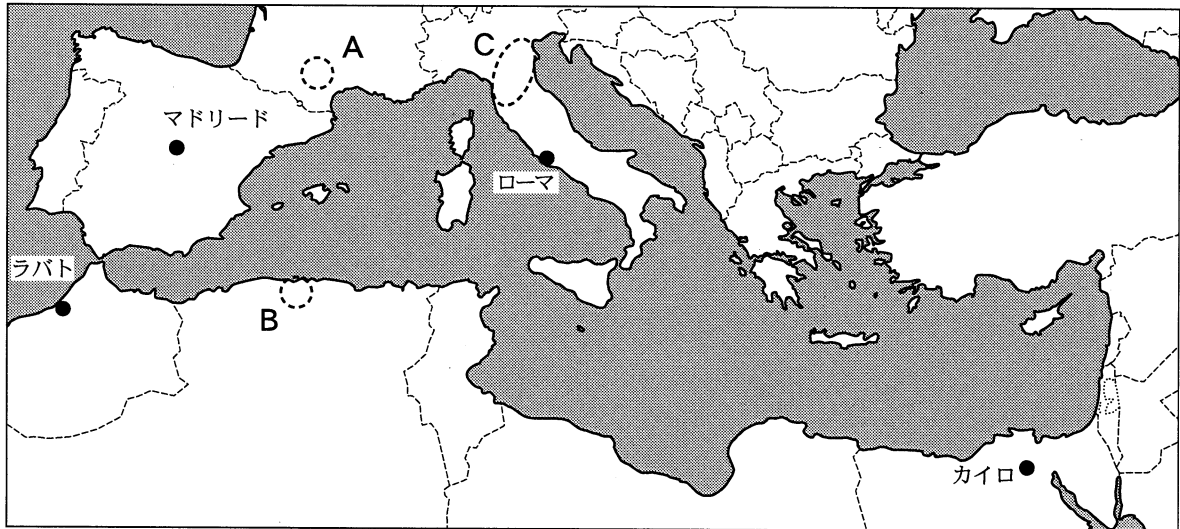


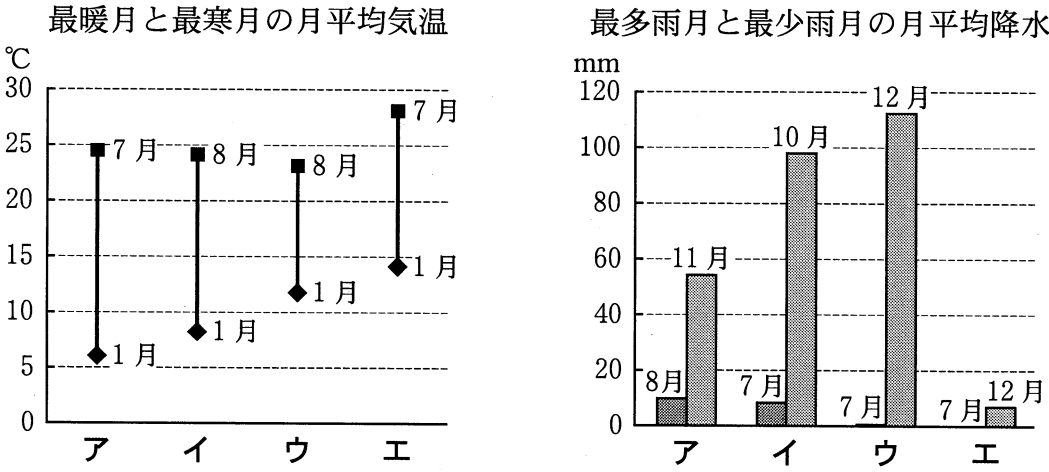
図 1

問 1 図 1 中に示された地域について述べた次の文章中の下線部①～④のうちから、適当でないものを一つ選べ。 19

地中海においては、古くは船舶による人々の往来が活発であった。その往来には、①年間を通じて吹く貿易風のほか、②地中海を環流する海流などが巧みに利用されていた。また、沿岸域で広く産出される石灰岩は③伝統的な家屋にみられる白壁の建築材料に利用されてきた。風化した石灰岩は④テラロッサとよばれる土壤となってこの地域を特徴づけている。

問 2 次ページの図 2 は、いくつかの都市における最暖月と最寒月の月平均気温、および最多雨月と最少雨月*の月平均降水量を示している。図 2 中のア～エは、図 1 中に示したカイロ、マドリード、ラバト、ローマのいずれかである。ラバトに該当するものを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。 20

*複数月ある場合には、いずれかの月を示している。

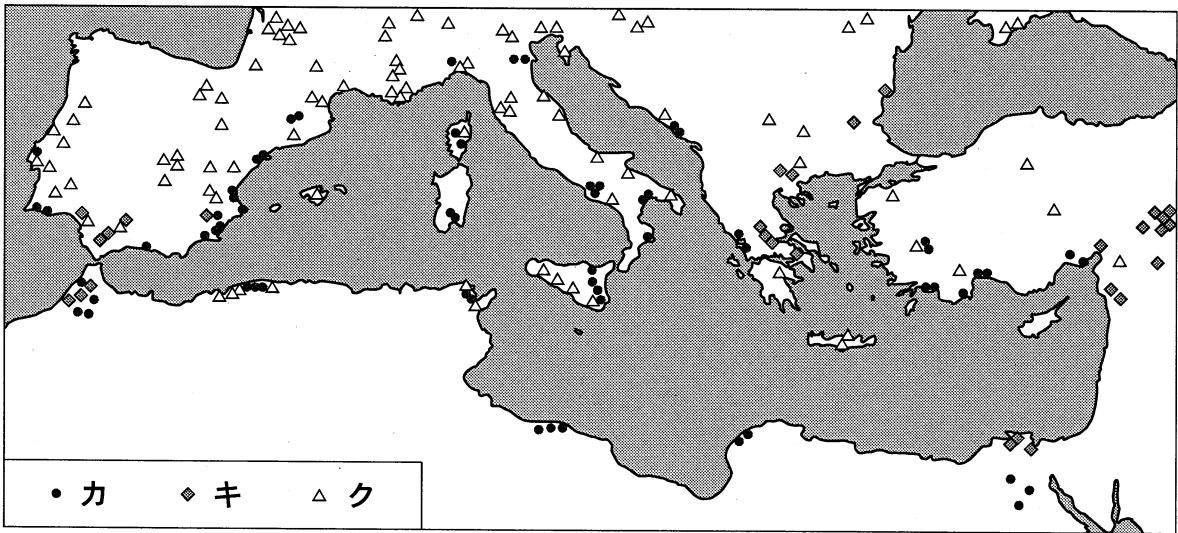


『理科年表』により作成。

図 2

- ① ア ② イ ③ ウ ④ エ

問 3 次の図 3 中のカ～クは、^{かんきつ}柑橘類、ブドウ、ワタ(綿花)のいずれかの主な産地を示したものである。カ～クと農作物名との正しい組合せを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。 21



Diercke Weltatlas, 2009 により作成。

図 3

地理B

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	柑橘類	柑橘類	ブドウ	ブドウ	ワ タ	ワ タ
キ	ブドウ	ワ タ	柑橘類	ワ タ	柑橘類	ブドウ
ク	ワ タ	ブドウ	ワ タ	柑橘類	ブドウ	柑橘類

問 4 次の文サ～スは、図1中のA～Cの地域における工業の特徴について述べたものである。サ～スとA～Cとの正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

22

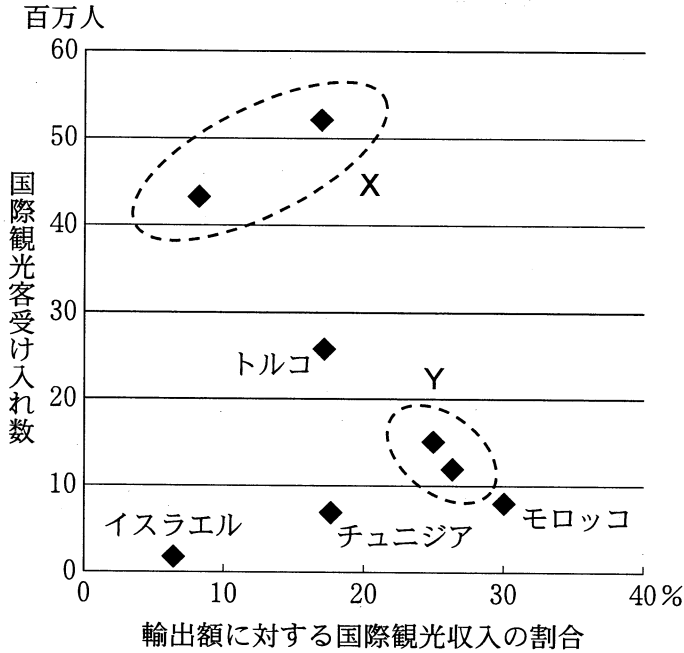
- サ 国内で採掘された原油を活用した石油精製工業が立地している。
- シ 国際分業による航空機生産の拠点となっている。
- ス 付加価値の高い皮革製品や繊維製品を生産する企業が集積している。

	①	②	③	④	⑤	⑥
サ	A	A	B	B	C	C
シ	B	C	A	C	A	B
ス	C	B	C	A	B	A

問 5 地中海地域の国々にとって観光は重要な産業の一つである。次ページの図4は、地中海に面する国々の国際観光客受け入れ数と輸出額*に対する国際観光収入の割合を示したものであり、XとYの範囲内における点はイタリア、エジプト、ギリシャ、スペインのいずれかである。イタリアの属する範囲とギリシャの属する範囲の正しい組合せを、次ページの①～④のうちから一つ選べ。

23

*物品の輸出だけでなく、観光や情報などの対外的なサービスの受け取り額も含む。



統計年次は 2009 年。
World Development Indicators により作成。

図 4

	①	②	③	④
イタリア	X	X	Y	Y
ギリシャ	X	Y	X	Y

問 6 食文化は地域の特性などを反映している。地中海地域の伝統的な食文化について述べた文として下線部が**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① スペインでは、米を魚介類と一緒に煮込んだパエリアという料理が食されている。
- ② トルコでは、豚肉を野菜と一緒に串に刺して焼いたケバブという料理が食されている。
- ③ フランスでは、魚介類を煮込んだスープ状のブイヤベースという料理が食されている。
- ④ モロッコでは、小麦粉を粒状に丸めて蒸したり煮込んだりしたパスタの一種であるクスクスという料理が食されている。

地理B

第5問 現代世界における人口および民族の諸問題に関する次の問い(問1～5)に答えよ。(配点 15)

問1 次の表1は、世界のいくつかの地域における合計特殊出生率*および65歳以上人口の割合を示したものであり、①～④は、アフリカ、北アメリカ、中央・南アメリカ、東アジアのいずれかである。東アジアに該当するものを、表1中の①～④のうちから一つ選べ。 25

*女性1人が生涯に産む子どもの数に相当する。

表 1

	合計特殊出生率	65歳以上人口の割合(%)
①	4.64	3.5
西アジア	3.02	4.7
②	2.30	6.9
③	2.03	13.2
④	1.61	9.5
ヨーロッパ	1.53	16.2

統計年次は、合計特殊出生率が2005～2010年、65歳以上人口の割合が2010年。

World Population Prospects により作成。

問2 次のページの表2は、いくつかの国の健康に関する指標のうち、5歳未満児発育不良率、糖尿病患者の割合、男女別の喫煙率を示したものであり、ア～ウは、アメリカ合衆国、インド、サウジアラビアのいずれかである。ア～ウと国名との正しい組合せを、次のページの①～⑥のうちから一つ選べ。 26

表 2

(単位：%)

	5歳未満児 発育不良率	糖尿病患者の 割合*	喫煙率	
			男 性	女 性
ア	47.9	7.8	28	1
イ	9.3	16.8	22	3
ウ	3.9	10.3	25	19

*糖尿病患者の割合は、20～79歳人口に占める割合。

統計年次は、5歳未満児発育不良率が2004～2009年、糖尿病患者の割合が2010年、喫煙率が2006年。

World Development Indicators により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
アメリカ合衆国	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
インド	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
サウジアラビア	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

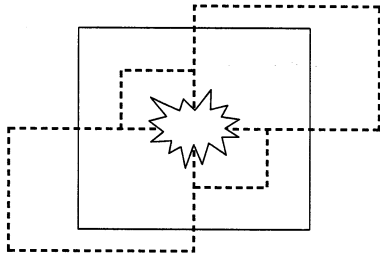
問 3 人口問題または食料問題について述べた文として下線部が適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① アメリカ合衆国などの農業大国による農産物輸出は、輸出先の国における食料自給率の低下や農業就業人口の減少の要因となることがある。
- ② インドの人口は10億を超えているが、過去の人口抑制策の欠如により、今後のさらなる人口増加が懸念^{けねん}されている。
- ③ サハラ以南のアフリカでは、干ばつや地域紛争による農業生産の停滞などが、飢餓や食料不足の要因となっている。
- ④ ドイツでは、人口の高齢化にともない、社会保障費が増大する一方で生産年齢人口が減少し、将来的な経済的活力の低下が懸念されている。

地理B

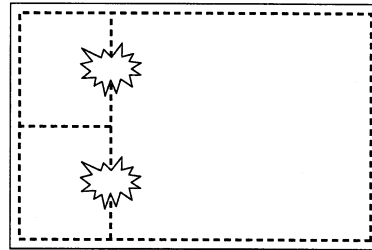
問 4 民族と国家をめぐる紛争には、いくつかのパターンがある。次の図1は、そのパターンを模式的に示したものである。クルド人にかかわる紛争に最も近いパターンを、図1中の①～④のうちから一つ選べ。

28



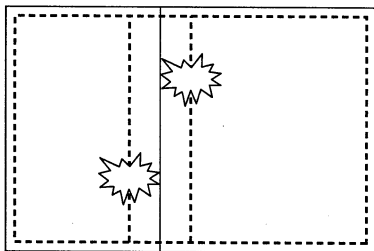
諸民族の分布域が国の内外に錯綜し、一つの国の中で、拮抗する複数の民族が主導権を争う。

①



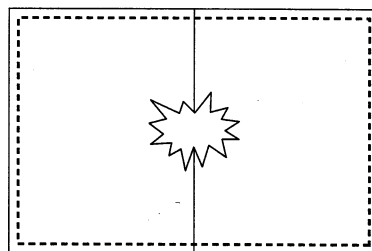
一つの国の中で、多数派の民族によって抑圧された複数の少数民族が、連帯して抵抗する。

②



一つの民族が、複数の国にまたがって分布し、それぞれの国において自治や独立を要求する。

③



一つの民族が二つの国に分断され、政治体制の違いから同一民族どうして紛争が起こる。

④

国の領域
 民族の分布域
 紛争の発生地

図 1

問 5 次の文章は、世界のいくつかの地域における先住民の歴史と現状について述べたものである。オーストラリアのアボリジニ、カナダのイヌイット、ニュージーランドのマオリに共通する点として適当でないものを、文章中の下線部①～④のうちから一つ選べ。 29

これらの地域の先住民は、①ヨーロッパ人の入植以降、土地をはじめとする権利の多くを奪われた。その後、②先住民の権利を回復させる運動、さらには、③伝統的な芸術や文化の復興運動が、先住民自身の中から起こってきた。その結果、それぞれの国では、④先住民の言語が公用語の一つとして認められるようになった。

地理 B

第6問 徳島県鳴門市に住む高校生のタクミさんは、次の図1の20万分の1地勢図(原寸, 一部改変)に示した鳴門市とその周辺地域の調査を行った。タクミさんの調査に関する下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 16)

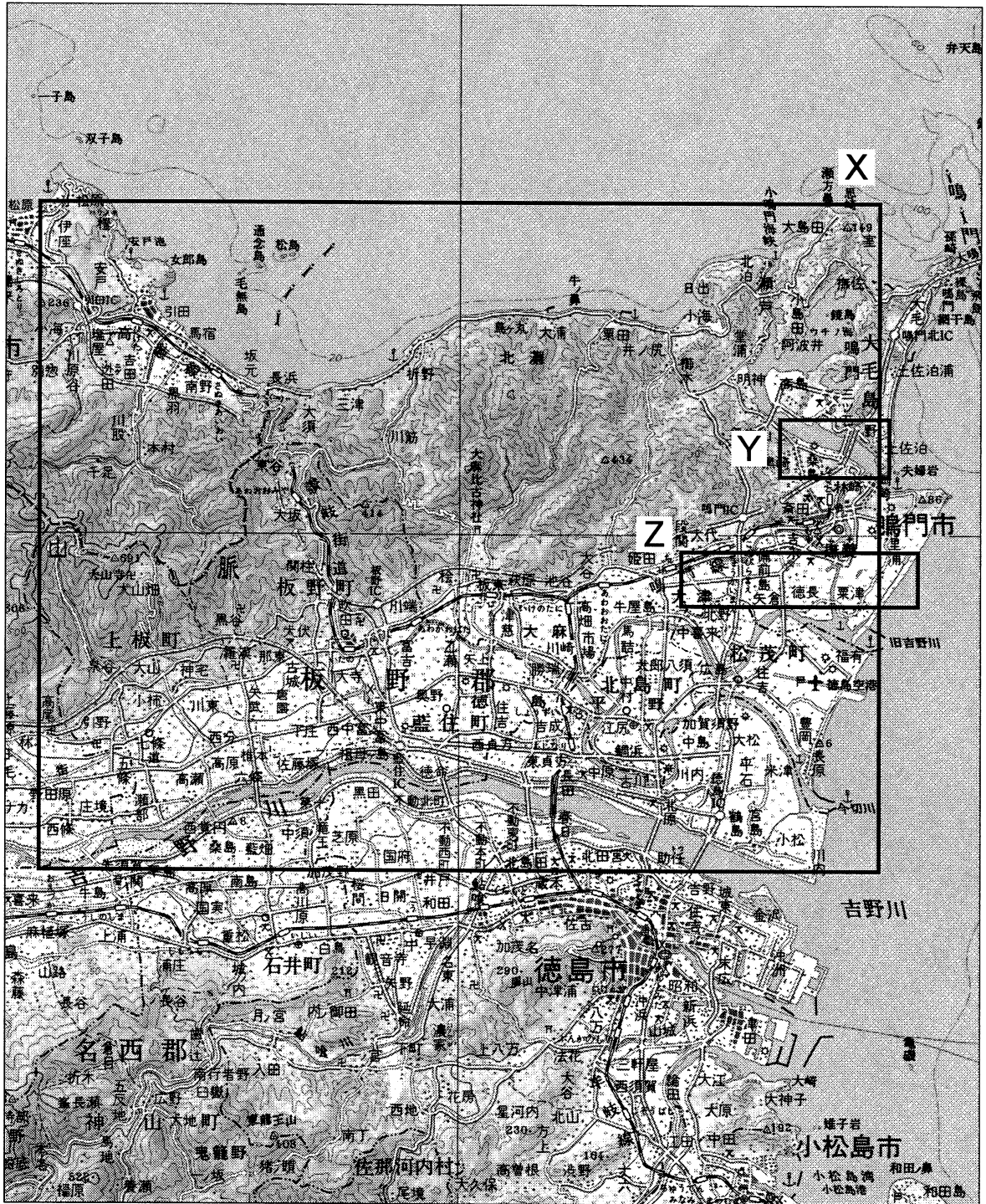


図 1

問 1 タクミさんは、鳴門市のある徳島平野の特徴を知るために、数値標高データを使って鳥瞰図*を作成した。次の図 2 は、河川によって形成された平野である出雲平野、徳島平野、富山平野、広島平野の鳥瞰図の一部を切り出したものである。図 1 中に示した X の範囲を南西の方向から見下ろした鳥瞰図に該当するものを、図 2 中の①～④のうちから一つ選べ。 30

*高度は強調してある。陸地では、標高が高いほど濃色で表現した。

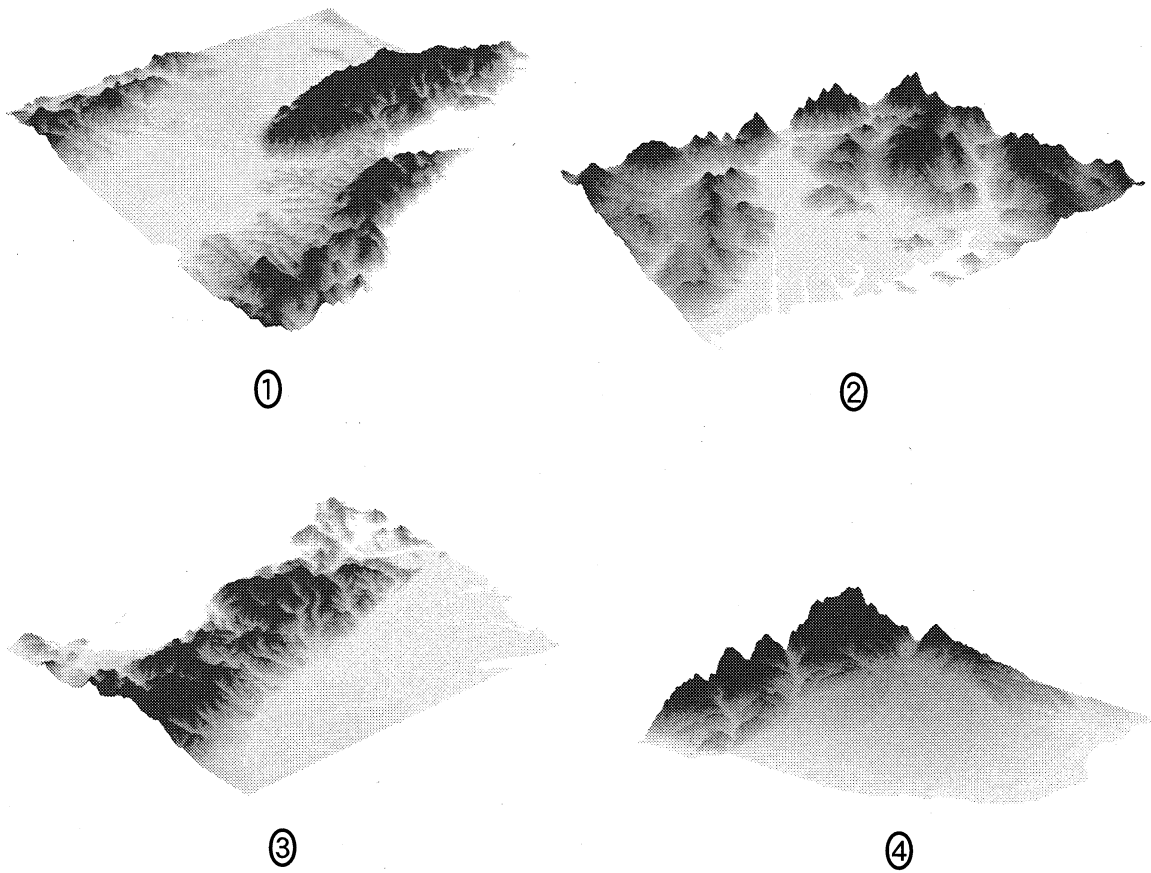
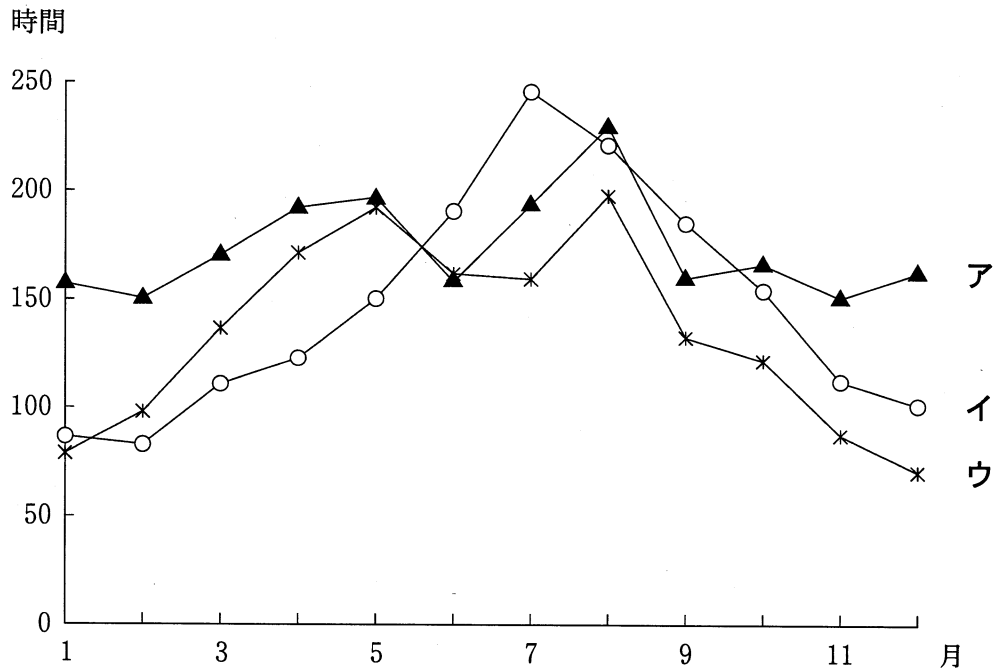


図 2

地理 B

問 2 タクミさんは、^{てんび}天日乾燥による製塩が鳴門市で盛んであったことを知り、気候の特徴を調べた。次の図 3 中のア～ウは、徳島県東部地域で観測点のある徳島市、鳴門市の友好・親善都市である福島県^{あいづわかまつ}会津若松市、沖縄県^{みやこしま}宮古島市のいずれかの都市の月別日照時間を示したものである。ア～ウと都市名との正しい組合せを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 31



気象庁の資料により作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
会津若松市	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
徳島市	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
宮古島市	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 3 ^{こなると}小鳴門海峡付近の景観変化に関心をもったタクミさんは、新旧の地形図を比較した。次の図4は、図1中のYの範囲における、1948年と2005年の2万5千分の1地形図(原寸、一部改変)である。図4から読み取れる変化を述べた文として適当でないものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

32

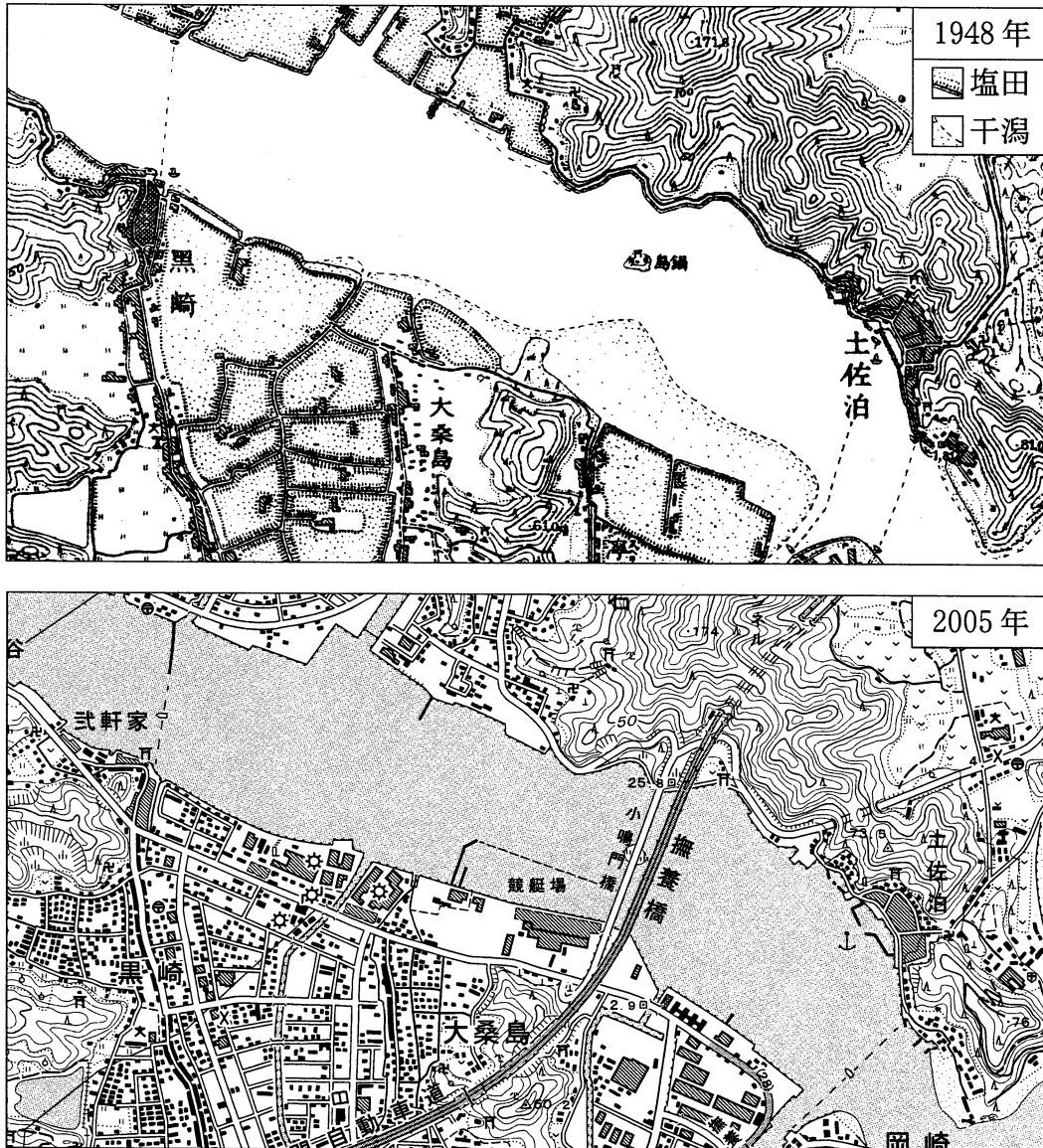


図 4

- ① 塩田跡地は市街地化が著しいが、水田の市街地化はすすんでいない。
- ② 海峡中に存在する島の上を通過するかたちで、橋が架けられた。
- ③ 海峡南岸の干潟の一部は埋め立てられ、大規模な施設が立地した。
- ④ 海峡を横断する渡し船は存続しているものの、航路の数が減少している。

地理 B

問 4 タクミさんは、鳴門市がサツマイモとレンコンの県内有数の産地であることを聞き、現地観察を行った。次の図 5 は図 1 中の Z の範囲における 5 万分の 1 地形図(2008 年発行, 原寸, 一部改変)である。地形条件と栽培作物を説明した下の文カとキ, 栽培の様子を撮影した下の写真 1 中のサとシは, 図 5 中の A か B のいずれかの地点に関するものである。地点 B に該当する説明文と写真との正しい組合せを, 下の①~④のうちから一つ選べ。

33

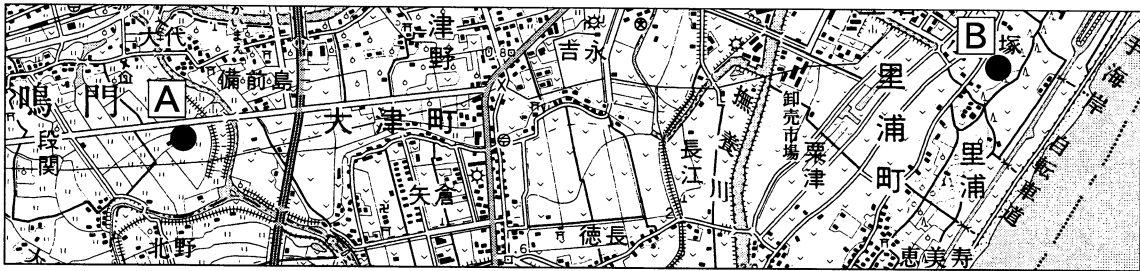
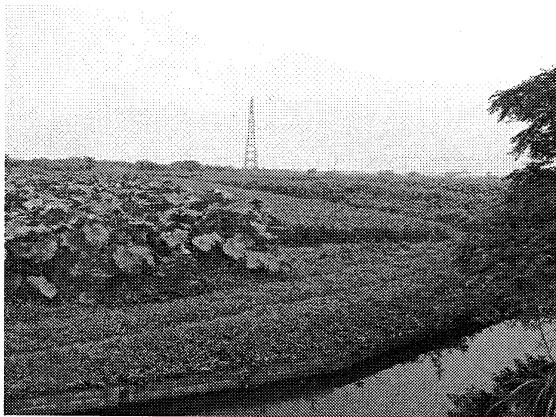
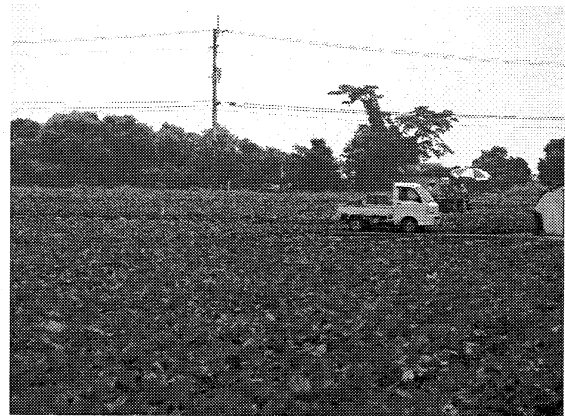


図 5

- カ はんらんげん こうはいしつち 氾濫原の後背湿地でレンコンが栽培されている。
- キ 水はけの良い砂地でサツマイモが栽培されている。



サ



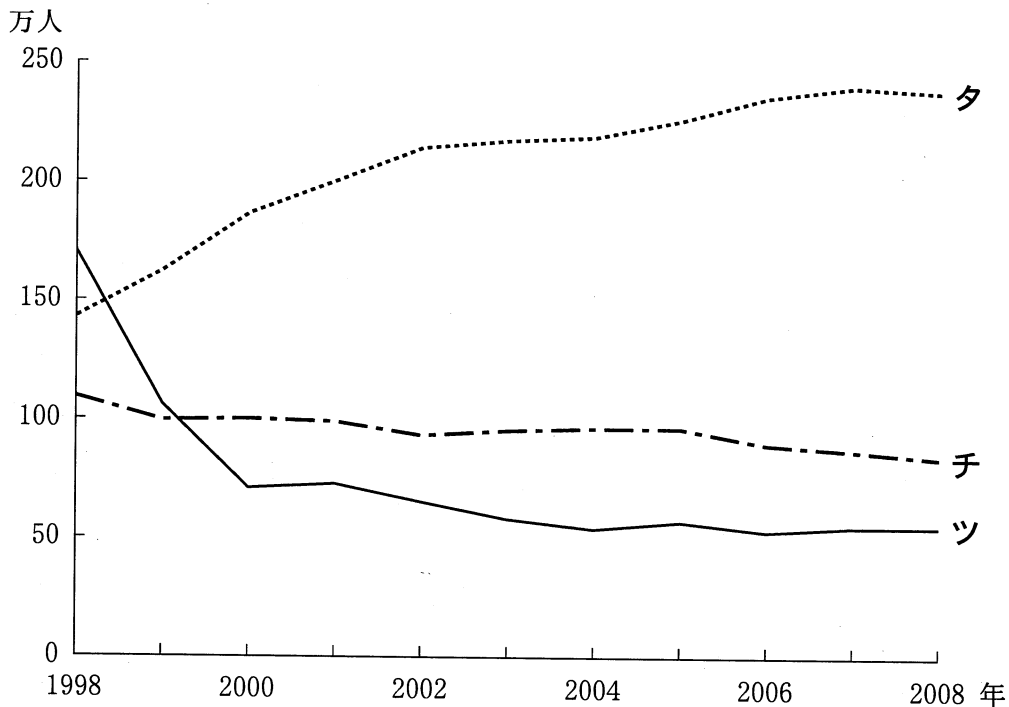
シ

写真 1

	①	②	③	④
説明文	カ	カ	キ	キ
写真	サ	シ	サ	シ

問 5 1998 年に明石海峡大橋あかしかいきょうおおしが開通し、その後、四国内の高速道路の整備がすすんだことを知ったタクミさんは、交通網の変化の影響について統計資料を使用して調べた。次の図 6 は、徳島県を発着するいくつかの交通手段について 1998 年以降の乗降客数*の推移を示しており、タ〜ツは航空機、高速バス**、船舶のいずれかである。タ〜ツと交通手段名との正しい組合せを、下の①〜⑥のうちから一つ選べ。 34

*高速バスは年度単位、他は年単位での集計。
**夜行高速バスなどを除く。



『徳島県統計書』などにより作成。

図 6

	①	②	③	④	⑤	⑥
航空機	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
高速バス	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
船舶	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

地理B

問 6 タクミさんは、明石海峡大橋の開通後に生じた地域の変化に関心をもち、さらに調査をすすめることにした。調査の目的とその方法について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 大阪市や神戸市へ出かける鳴門市民の購買行動について、アンケート調査を実施して明らかにする。
- ② 高速道路沿いに整備・分譲された工業団地への県外からの企業進出状況について、空中写真の判読から明らかにする。
- ③ 鮮度が重視されるような野菜の出荷方法と販売戦略について、農業協同組合に聞き取り調査を行って明らかにする。
- ④ 鳴門市のホテル・旅館施設の立地変化について、新旧の職業別電話帳を活用して明らかにする。

問題と解答は、独立行政法人 大学入試センターホームページより転載しています。
ただし、著作権上の都合により、一部の問題・画像を省略しています。

日本一の学校情報



<http://www.js88.com>

インターネット塾・予備校情報サイト



<http://jyuku.js88.com>